

新総合計画基本計画

遠藤地区 地域まちづくり計画

都市ビジョン.1 市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりをめざす方向性 1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

7.お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

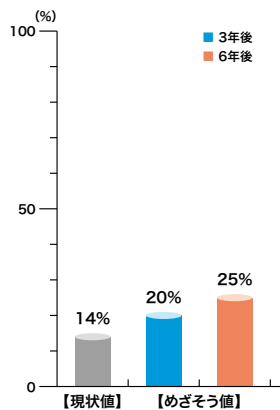
地域まちづくり目標 01.助け合いの輪が広がる夢のあるまち遠藤

目標の背景・方向性

思いやりの気持ちを行動に移し、人と人とのふれあいと助け合いで心豊かに過ごせるまちづくりをめざします。

成果指標

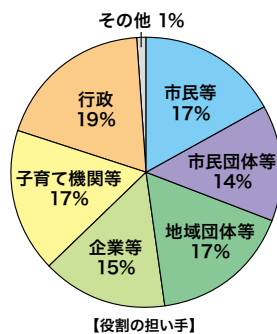
助け合いのある地域だと感じる者の割合



地域まちづくり活動

活動 1 地域活動の充実と人材育成

【成果の視点】地域活動が充実していること



藤沢づくりをめざす方向性 2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること

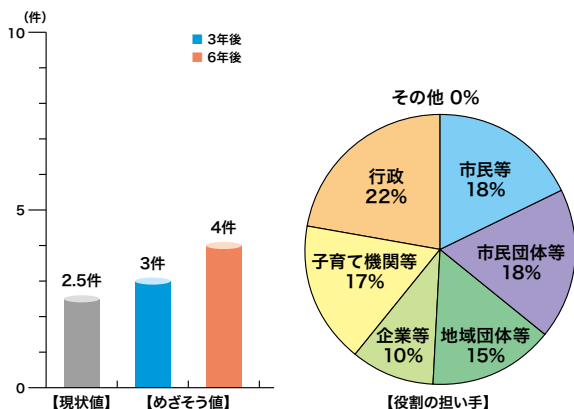
地域まちづくり目標 02.大人と子どもが相互に支え合う交流のあるまち遠藤

目標の背景・方向性

子どもたちがよりよく成長していくためには、多くの人たちとの触れ合いや、様々な体験が必要です。そこで学校・家庭・地域等が連携し、地域が持っている特色を十分に生かし、お互いに活用しながら、地域社会全体で子どもたちの健やかな成長を支援しています。こうした学校・家庭・地域等のつながりにより地域の教育環境を維持発展させることをめざします。

成果指標

子ども一人当たりの公民館におけるイベント参加件数



地域まちづくり活動

活動 2 学校・家庭・地域等の連携による教育環境の充実

【成果の視点】地域での教育環境が充実していると感じられること

藤沢づくりのめざす方向性 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療(介護)・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

19.治安の良い環境であること

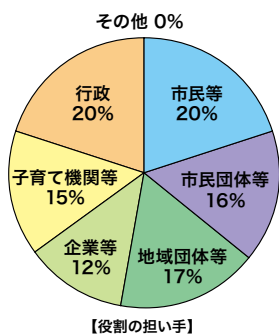
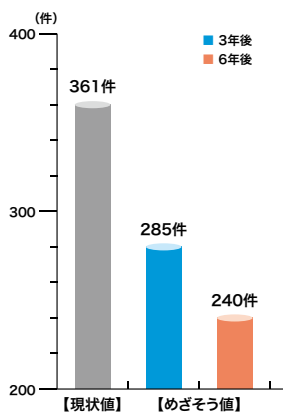
地域まちづくり目標 03.住民同志の交流が活発で安全なまち遠藤

目標の背景・方向性

いつでもどこでも安心して声掛け合い、安全・安心の地域づくりのために住民同志の話し合いを通じて個々の理解と協力を深め、生活不安の解消をめざします。

成果指標

地区の犯罪発生件数



地域まちづくり活動

活動 3 防犯活動の充実

【成果の視点】日常生活で防犯に対して不安を感じないこと

活動 4 地域力による防災活動の充実

【成果の視点】日常生活で防災に対して不安を感じないこと

活動 5 交通安全対策の推進

【成果の視点】日常生活でヒヤリ・ハットを感じないこと



都市ビジョン.2 地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性 4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

24.挨拶や声かけによる市民同士のコミュニケーションがとれていること

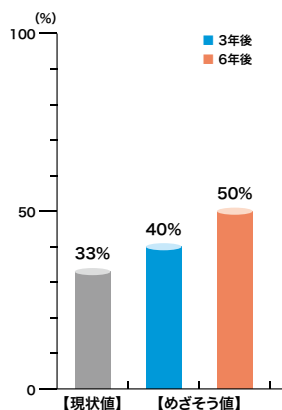
地域まちづくり目標 04.みんなの心がかよう夢のあるまち遠藤

目標の背景・方向性

挨拶は、「安全で安心なまちづくり」に有効であるとともに、「心のふれあう明るいまちづくり」等にも効果が期待されています。遠藤地区の文化の森には、慶応義塾大学湘南藤沢キャンパスが開校しており、同校との連携や交流を図るとともに、地域イベントの開催などによりみんなの心がかよう地域をめざします。

成果指標

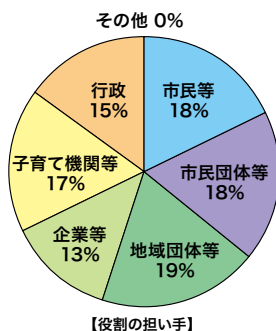
市民同士のコミュニケーションがとれていると感じる者の割合



地域まちづくり活動

活動 6 地域市民交流の促進

【成果の視点】地域市民の交流が活発に行われていると感じられること



藤沢づくりのめざす方向性 5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

45.地域の未来の担い手が育成されていること

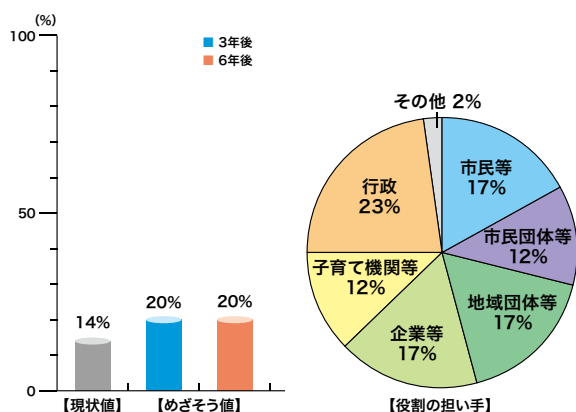
地域まちづくり目標 05.豊かな自然を将来まで受け継いでいく夢のあるまち遠藤

目標の背景・方向性

遠藤地区には、農地をはじめ緑地が多く、のどかな雰囲気のある地区で、自然や畑作地帯・果樹園が財産といえます。こうした市民の共有財産である豊かな自然を将来にわたって次世代へ継承する地域をめざします。

成果指標

地区の総面積に占める耕地面積の割合



地域まちづくり活動

活動 7 緑地空間の保全・継承の推進

【成果の視点】自然が豊かだと感じられること

藤沢づくりのめざす方向性 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげをめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

47.みんなが協力して、いつでもまちがきれいであること

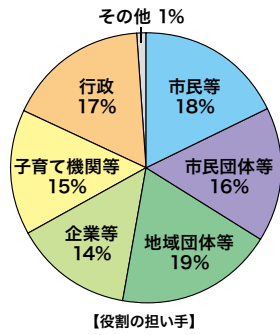
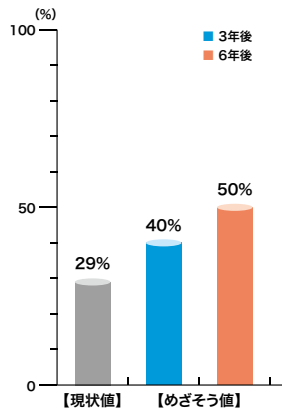
地域まちづくり目標 06.きれいで住みよい夢のあるまち遠藤

目標の背景・方向性

遠藤地区には、農地が多く人の目が届かない場所が多くあることから、不法投棄の多い地域となっています。みんながルールやマナーを守り、お互いが協力して、きれいなまち遠藤をめざします。

成果指標

まちがきれいだと実感できた人の割合



地域まちづくり活動

活動 8 地域環境美化活動の促進

【成果の視点】環境美化活動が活発に行われていること



都市ビジョン.3 さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

65.市内の交通・物流がスムーズに行われること

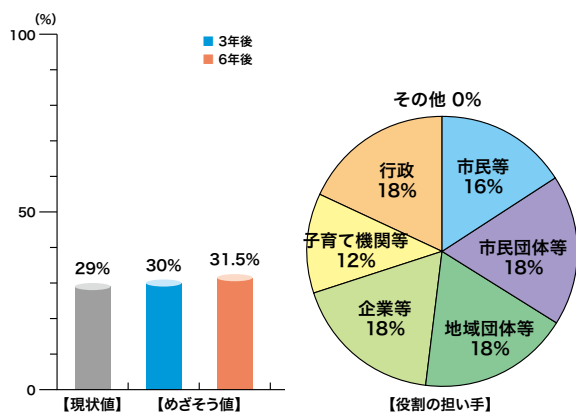
地域まちづくり目標 07.便利な交通ネットワークのある活気あふれる豊かなまち遠藤

目標の背景・方向性

遠藤地区は、最寄りの湘南台駅から3km、辻堂駅からは6km離れており、バス利用が欠かせません。慶応大学の開校により、大学までのバス運行は、充実してきていますが、湘南台から遠藤地区を通して辻堂までというルートがないため住民の利用としては、不便という意見もあります。このようなバス問題の改善や地域の念願である新たな交通システムの実現をめざします。

成果指標

交通の便がよいと感じる者の割合



地域まちづくり活動

活動 9 新交通等の早期実現に向けた活動の促進と地域活性化の推進

【成果の視点】地域の交通課題解決に向けた取り組みが活発に行われていること

活動 10 交通の利便性の向上

【成果の視点】主要鉄道ターミナル駅からのアクセスが改善されていること

藤沢づくりのめざす方向性 8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

66.市民の財産である自然を守り、育てられていること

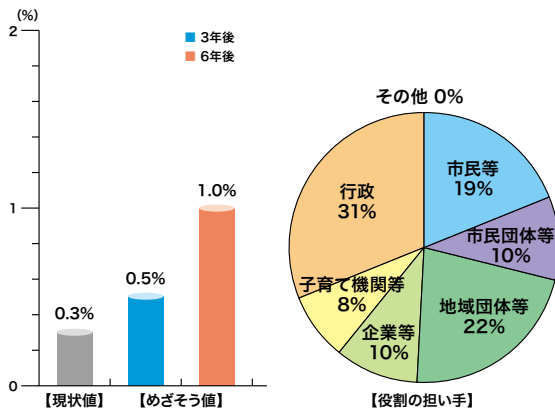
地域まちづくり目標 08.自然環境を守り、育てるみんなのまち遠藤

目標の背景・方向性

遠藤地区には、市の大きな地区拠点である「健康と文化の森」があり、「健康の森」については、保全と活用についてのあり方が議論されているところです。こうした市民の財産である豊かな自然環境を活かしたまちづくりをめざします。

成果指標

地区の総面積に占める公園・緑の広場の面積の割合



地域まちづくり活動

活動 11 健康づくり活動の推進

【成果の視点】豊かな自然が受け継がれていること

藤沢づくりのめざす方向性 9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることをめざします。

〈2 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

73.活気があり、開放的で温かいまちであること

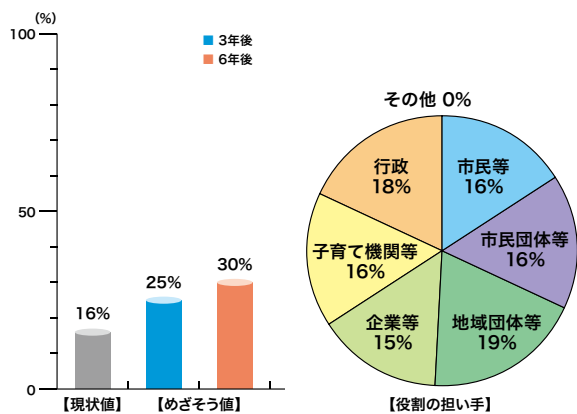
地域まちづくり目標 09.開放的な世代間交流があるまち遠藤

目標の背景・方向性

遠藤地区には、地域特有の豊かな自然と地域に根ざした祭り、風習などの伝統文化があります。こうした地域資源を通して、隣接する地域と連携し、世代間交流のあるまちづくりをめざします。

成果指標

地域のお祭りに来場した人の割合



地域まちづくり活動

活動 12 多種多様なイベント活動の充実

【成果の視点】各種イベントに訪れる人が年々
増えていること



新総合計画基本計画

長後地区 地域まちづくり計画

都市ビジョン.1 市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性 1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

1.身近な地域での暮らしやすさが実現していること

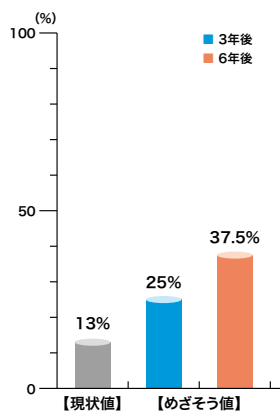
地域まちづくり目標 01.快適で円滑な交通移動をめざす長後^{まち}

目標の背景・方向性

公共交通機関の結節点である長後駅周辺は、地区の中心部としてスムーズな交通の流れの確保と改善及び公共交通の機能強化に努め、踏切部を含め快適で円滑な交通移動ができるようにする必要があります。

成果指標

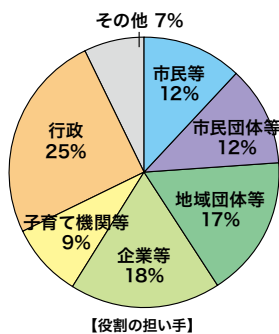
長後駅周辺において快適で円滑な交通移動ができていると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 1 駅付近に集中する車両交通渋滞を緩和し、円滑な移動を推進

【成果の視点】駅周辺公共交通ネットワークに不便を感じないこと



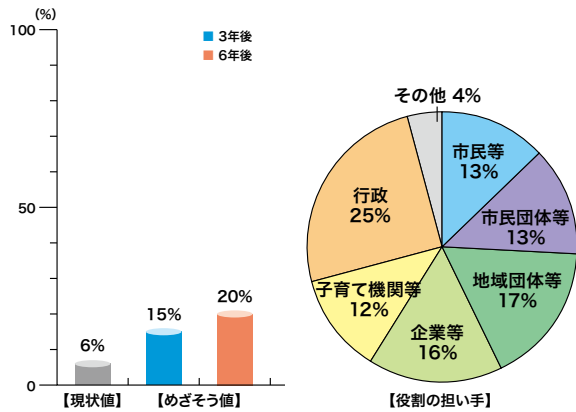
地域まちづくり目標 02 みんなが安全に安心して歩くことのできる長後^{まち}

目標の背景・方向性

すべての人が安全に安心して歩くことができるよう、まちづくりをすすめます。

成果指標

安全に安心して歩くことができると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 2 安全に安心して通行できるよう道路歩行環境を向上

【成果の視点】道路歩行時に不安や障害を感じないこと

〈③ より効率的に価値の維持を〉

ふじさわ未来課題

6.誰でも気軽に市内の情報を発信したり、得ることができること

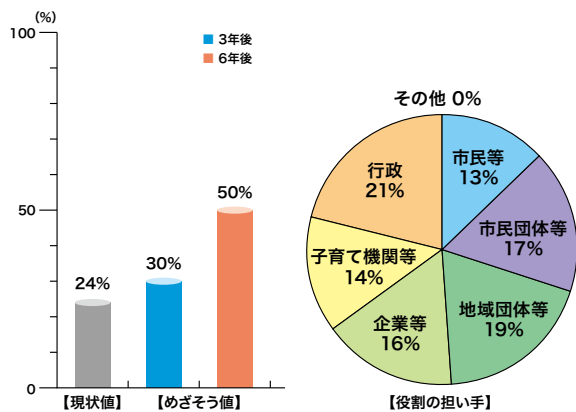
地域まちづくり目標 03 地域の情報が大切に扱われる長後^{まち}

目標の背景・方向性

これからのまちづくりの重要な要素のひとつに「地域情報」があります。情報化時代にふさわしい地域情報の拡がりに向けた取り組みを進めます。

成果指標

地域情報の住民への浸透度



地域まちづくり活動

活動 3 地域情報の充実

【成果の視点】地域情報が住民に浸透していること

藤沢づくりのめざす方向性 2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

〈2 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

9.子どもを安心して育てられる環境があること

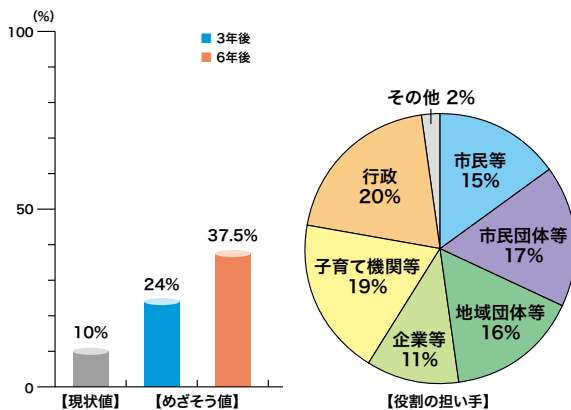
地域まちづくり目標 04.子育てをみんなで支える長後^{まち}

目標の背景・方向性

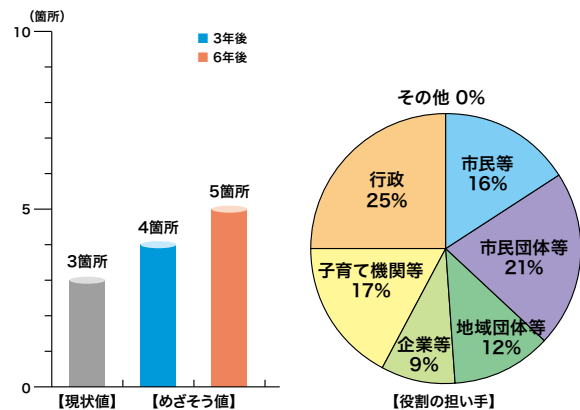
みんなが連携するとともに支援拠点を整備し、子どもたちが健やかに育つまちをめざします。

成果指標

子育てをしやすい地域と思う人の割合



放課後児童クラブの設置数



地域まちづくり活動

活動 4 地域で安心して子育てができる環境の推進

【成果の視点】公園等、子育て施設が設置され、地域の子育て支援団体、サークルの活動が盛んであること

ふじさわ未来課題

13.地域が子どもを見守り育てる環境であること (関連未来課題 14)

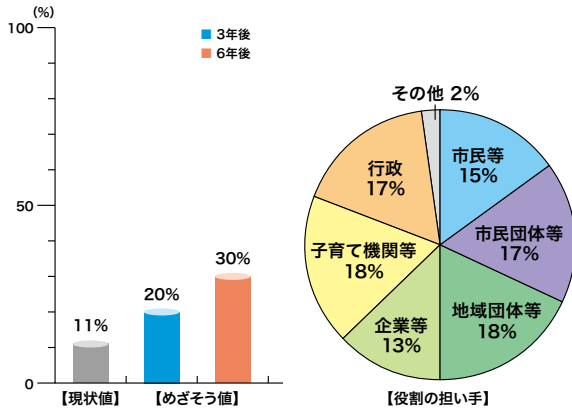
地域まちづくり目標 05 学校・家庭・地域が手を結び子どもを育む長後^{まち}

目標の背景・方向性

学校や家庭、地域において相互に協力しながら健やかに育つ環境づくりと「思いやりの心」を育てるまちづくりをめざします。

成果指標

地域で子どもを支える体制が充実していると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 5 学校・家庭・地域とのネットワークの推進

【成果の視点】地域を見守るパトロールや世代間交流が実施されていること

藤沢づくりのめざす方向性 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療(介護)・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

17.保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと

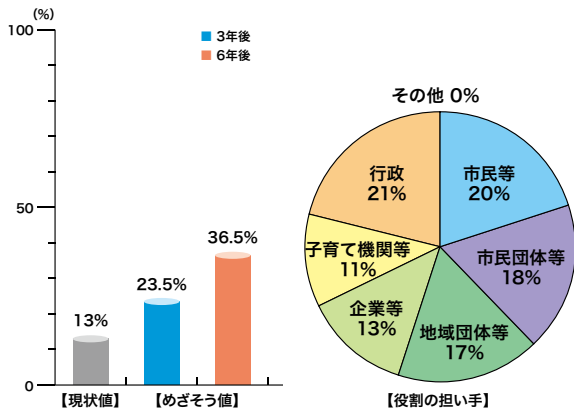
地域まちづくり目標 06.誰もが健康でいきいきと暮らせる長後^{まち}

目標の背景・方向性

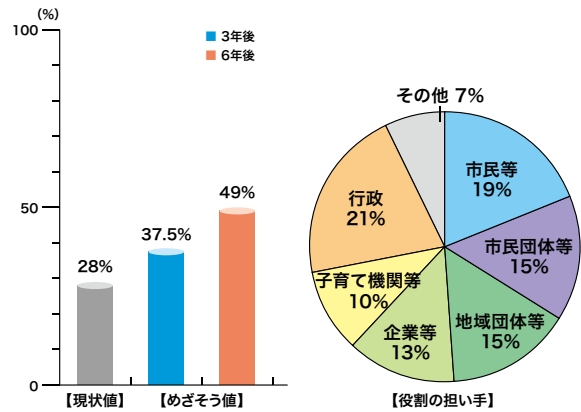
保健・医療・福祉・介護の連携により住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちをめざします。

成果指標

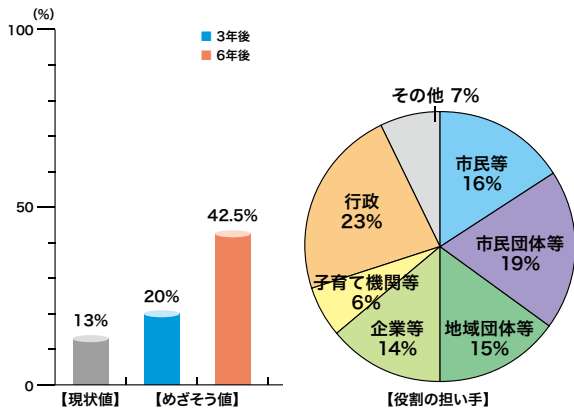
地域保健に対する満足度



安心できる医療体制が充実していると感じている人の割合



介護サービスの満足度



地域まちづくり活動

活動 6 健康維持の推進

【成果の視点】スポーツ活動や健康増進事業が盛んであること

活動 7 地域医療体制の推進

【成果の視点】地域の医療体制や地域の救急医療体制に満足していること

活動 8 地域に密着した介護サービスの推進

【成果の視点】施設が整備され、施設入所待機（希望）者が少なく、地域ボランティアが盛んであること

ふじさわ未来課題

18. 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること

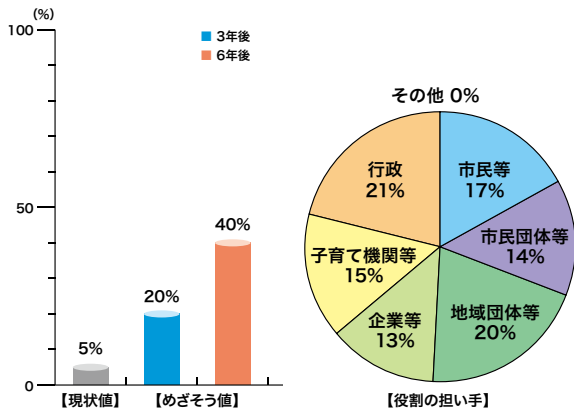
地域まちづくり目標 07. 子どもから高齢者まで安心して暮らせる^{まち}長後

目標の背景・方向性

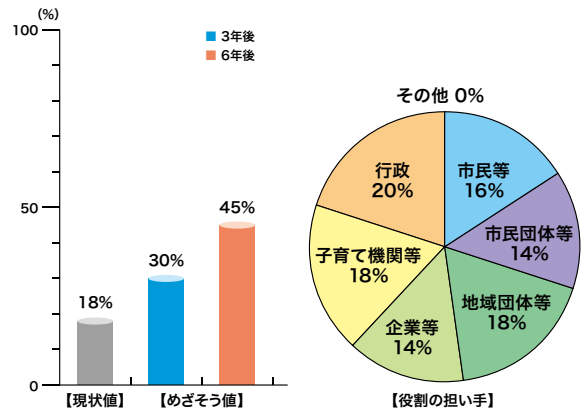
安全で誰もが安心して暮らせるまちをめざします。

成果指標

防災に対する満足度



交通安全対策に対する満足度



地域まちづくり活動

活動 9 防災・交通安全活動の拡充

【成果の視点】防災・交通安全に関する活動が盛んであること

ふじさわ未来課題

19.治安の良い環境であること

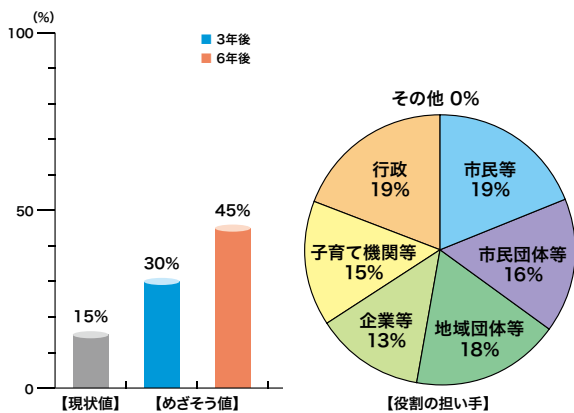
地域まちづくり目標 08.犯罪を防ぐ、起こさせない長後^{まち}

目標の背景・方向性

犯罪は未然に防ぐことが重要です。犯罪抑止活動を推進することで安全安心なまちをめざします。

成果指標

防犯対策に関する満足度



地域まちづくり活動

活動 10 防犯活動の拡充

【成果の視点】防犯に関する活動が盛んであること



都市ビジョン.2 地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性 4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

26.子育て世代を支える環境が充実していること

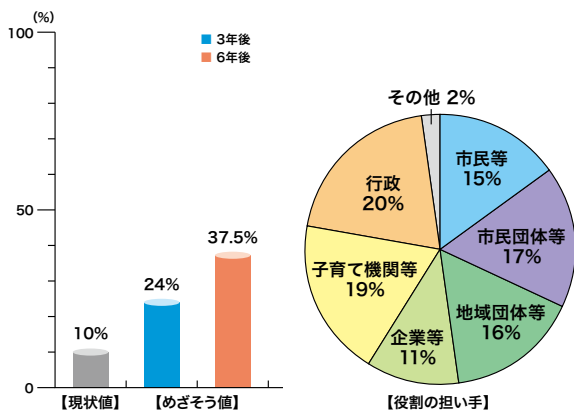
地域まちづくり目標 09.子育てをみんなで支える長後^{まち}

目標の背景・方向性

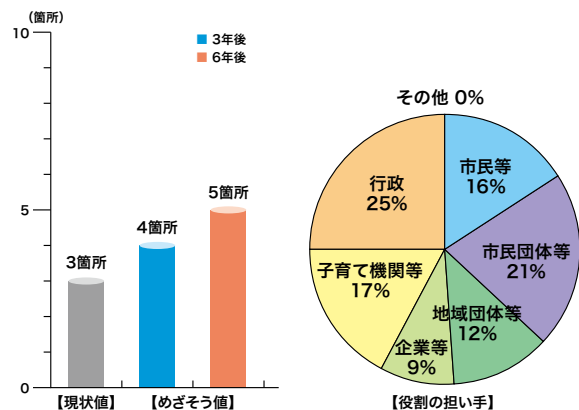
みんなが連携するとともに支援拠点を整備し、子どもたちが健やかに育つまちをめざします。

成果指標

子育てをしやすい地域と思う人の割合



放課後児童クラブの設置数



地域まちづくり活動

活動 11 地域で安心して子育てができる環境の推進

【成果の視点】公園等、子育て施設が設置され、地域の子育て支援団体、サークルの活動が盛んであること

ふじさわ未来課題

34.地域で支え合い暮らせる環境であること (関連未来課題 31)

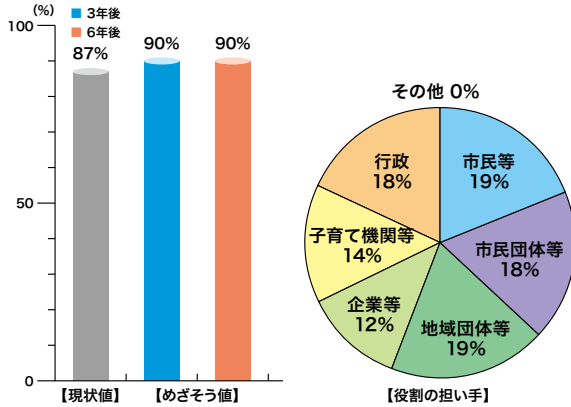
地域まちづくり目標 10.一人ひとりが安心して楽しく暮らせる長後^{まち}

目標の背景・方向性

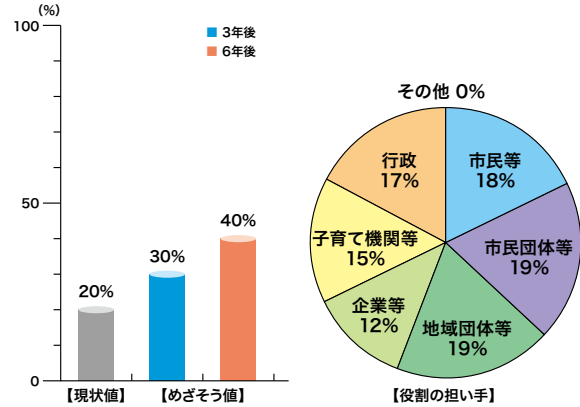
国籍や文化、性別などにかかわらず、誰もが地域の一員として互いに認めあい、尊重しあいながら地域住民の交流活動、障がいや疾病に対し、ボランティア活動や地域の支えあいなど、様々な資源を活用し、誰もが住み慣れた地域でその人らしく生活することができるまちづくりをめざします。

成果指標

65才以上で要介護認定を受けていない人の割合



共生社会の満足度



地域まちづくり活動

活動 12 地域で支える高齢者の生活支援の推進

【成果の視点】地域福祉の取り組みが充実していること

活動 13 共生に関わる地域ボランティア団体等の活動の推進

【成果の視点】地域ボランティア・NPO団体の育成と活動の支援がなされていること

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

30.お互いにマナーを守り、協力して地域のために活動していること

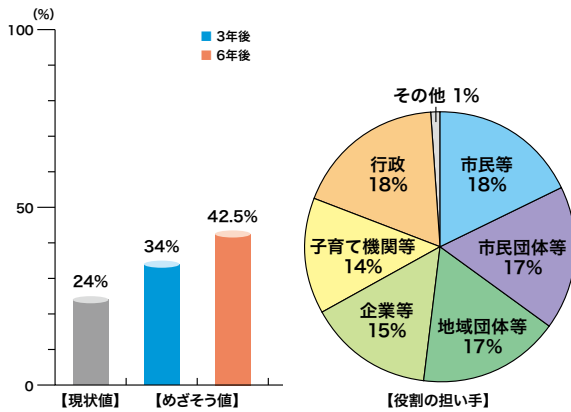
地域まちづくり目標 11.さわやかなまち‘マナーUP長後’

目標の背景・方向性

地域住民のマナーとモラルの向上により、きれいで住みよいまちをめざします。

成果指標

生活環境の満足度



地域まちづくり活動

活動 14 環境美化活動の拡充

【成果の視点】環境美化に関する活動が活発であること

藤沢づくりのめざす方向性 5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

37. 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること

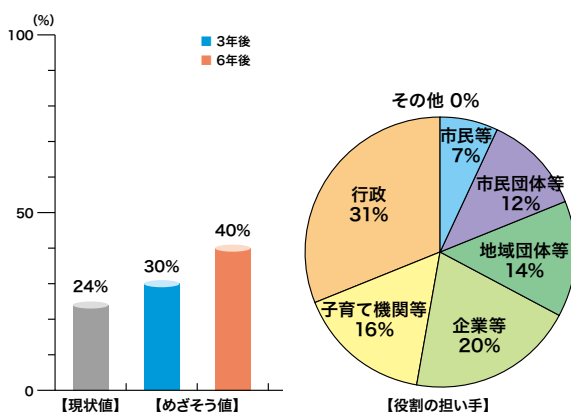
地域まちづくり目標 12. 親しみやすいみどりの空間がある長後^{まち}

目標の背景・方向性

遊び、憩い及びふれあい等の場としての公園や広場等は、多目的に利用される貴重な空間であることから、地区の状況に応じて適切な配置をめざす必要があります。
また地域で公園や広場等の質の高い維持管理を進め、次世代に継承することをめざします。

成果指標

公園や広場等が充実していると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 15 公園及び広場等の充実と維持管理の向上

【成果の視点】公園や広場がきれいで親しみが持てること

ふじさわ未来課題

45.地域の未来の担い手が育成されていること

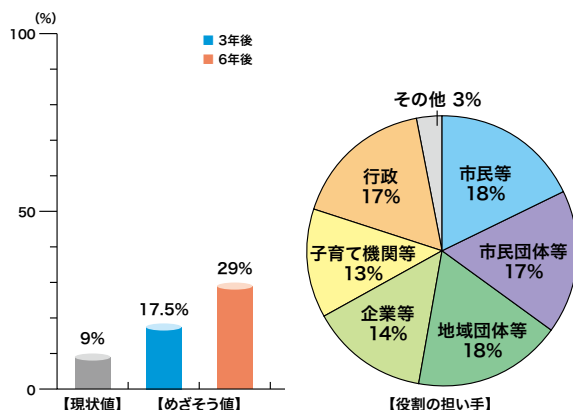
地域まちづくり目標 13.未来にバトンが引き継がれる^{まち}長後

目標の背景・方向性

長後地域がスタートして55年。100年に向けまちづくりのバトンを世代を越えて引き継ぐことが必要です。

成果指標

地域の様々な取り組みに、多様な人材が参加していると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 16 地域活動の継承と促進

【成果の視点】地域団体の活動が継続していること

藤沢づくりのめざす方向性 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

46.生活の便利さと環境保全の両方が実現していること (関連未来課題 49)

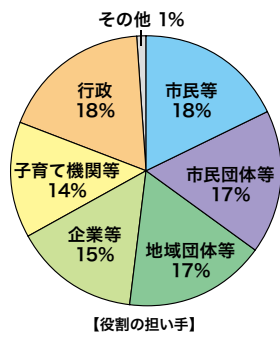
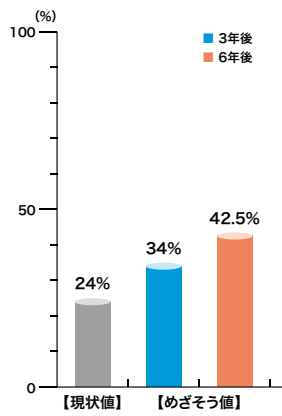
地域まちづくり目標 14.さわやかなまち‘マナーUP長後’

目標の背景・方向性

地域住民のマナーとモラルの向上により、きれいで住みよいまちをめざします。

成果指標

生活環境の満足度



地域まちづくり活動

活動 17 環境美化活動の拡充

【成果の視点】環境美化に関する活動が活発であること



都市ビジョン.3 さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

62.産業の活力を高め、地域が元気になること (関連未来課題 59.63)

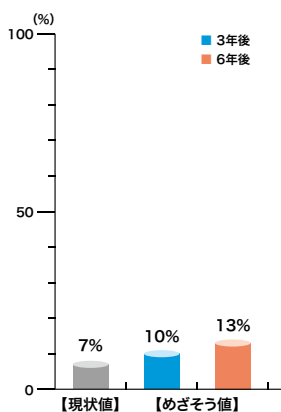
地域まちづくり目標 15.「長後宿」がよみがえる長後^{まち}

目標の背景・方向性

かつて、この「長後」は大山街道と滝山街道の交わる、文字通り地域の中心でした。時を越えてこの賑わいが戻ってくるのが、長後のこれからの必要です。

成果指標

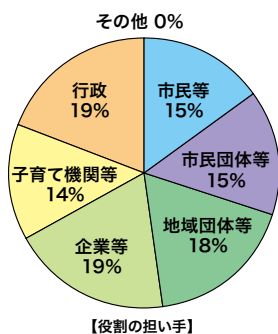
まちに少しずつ活気が戻ったと感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 18 ひととモノの行き交う賑やかな長後への再生

【成果の視点】地産地消の推進等によって交流が盛んに行われること



ふじさわ未来課題

64.商店街と大型店舗が共存共栄し、活気あるまちになること

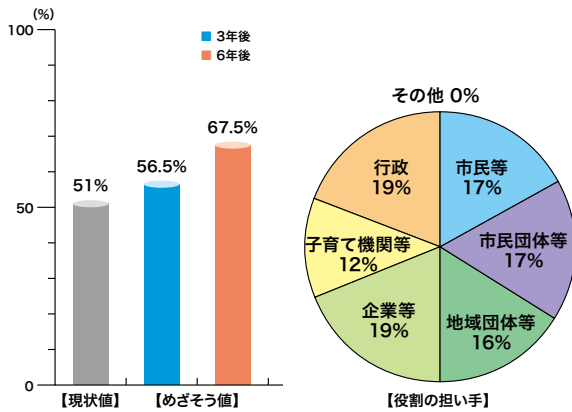
地域まちづくり目標 16 商店街と地域が連携して生活が営まれる長後^{まち}

目標の背景・方向性

高齢社会では「近所で賄える」ことが必要不可欠であることから、商店街と地域の連携を進めます。

成果指標

商店街で買い物する地域住民の割合



地域まちづくり活動

活動 19 活き活きとした商店街を持つ長後への推進

【成果の視点】商店街再生のバックアップがなされていること

藤沢づくりのめざす方向性 8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

71. 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

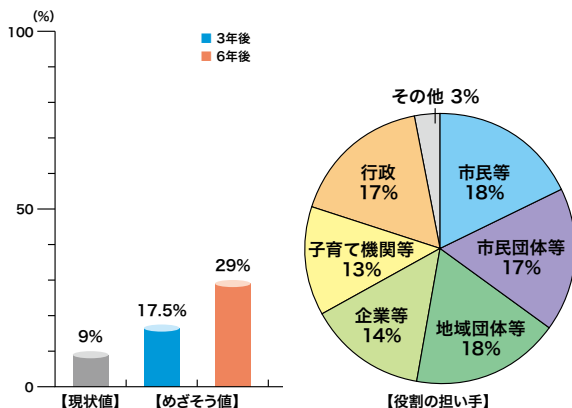
地域まちづくり目標 17. 未来にバトンが引き継がれる長後^{まち}

目標の背景・方向性

長後地域がスタートして55年。100年に向けまちづくりのバトンを世代を越えて引き継ぐことが必要です。

成果指標

地域の様々な取り組みに、多様な人材が参加していると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 20 地域活動の継承と促進

【成果の視点】地域団体の活動が継続していること

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

66.市民の財産である自然を守り、育てられていること

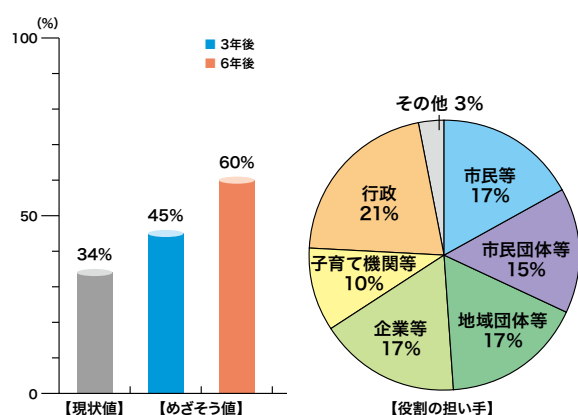
地域まちづくり目標 18.みどりを増やし育む^{まち}長後

目標の背景・方向性

先代より培われた農地及び山林等のみどりや生活の中のみどりは、長後地区のかけがえのない潤いとして、また生物生息の貴重な空間として、今後も守っていくことをめざします。

成果指標

身近なみどりに関して満足している人の割合



地域まちづくり活動

活動 21 みどりの保全及び継承の推進

【成果の視点】農地や山林が維持され、家庭でもみどりを増やそうとしていること

藤沢づくりのめざす方向性 9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることがめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

76.訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

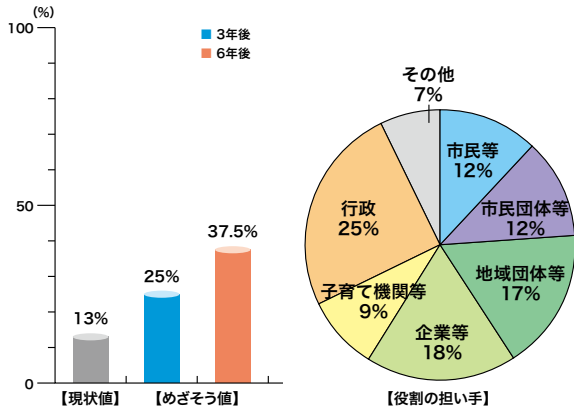
地域まちづくり目標 19.快適で円滑な交通移動をめざす^{まち}長後

目標の背景・方向性

公共交通機関の結節点である長後駅周辺は、地区の中心部としてスムーズな交通の流れの確保と改善及び公共交通の機能強化に努め、踏切部を含め快適で円滑な交通移動ができるようにする必要があります。

成果指標

長後駅周辺において快適で円滑な交通移動ができていると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 22 駅付近に集中する車両交通渋滞を緩和し、円滑な移動を推進

【成果の視点】駅周辺公共交通ネットワークに不便を感じないこと

ふじさわ未来課題

81.地域の記憶や文化が継承され、発展すること (関連未来課題 83)

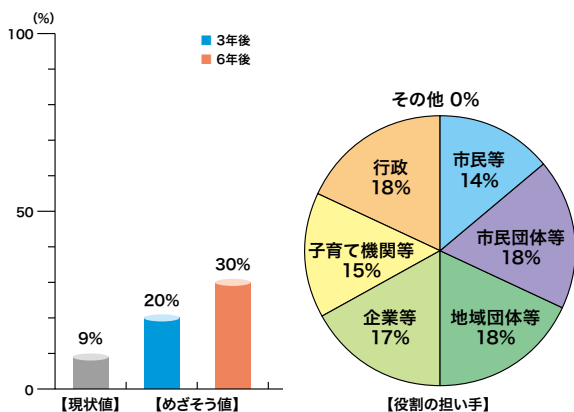
地域まちづくり目標 20.歴史・文化の継承と活動支援のある長後^{まち}

目標の背景・方向性

芸術文化の普及と市民文化の向上を目的として、地域の歴史、伝統文化を伝承し、地域への誇りと愛着を育むまちをめざし、また、芸術文化活動の拠点となる施設を提供するなど地域に根ざした活動を支援する芸術性豊かなまちをめざします。

成果指標

歴史・芸術文化活動に対する満足度



地域まちづくり活動

活動 23 地域が有する様々な歴史や伝統ある芸術文化活動の推進

【成果の視点】地域の歴史、伝統文化に対する関心が高まること

新総合計画基本計画

御所見地区 地域まちづくり計画

都市ビジョン.1 市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性 1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

7.お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

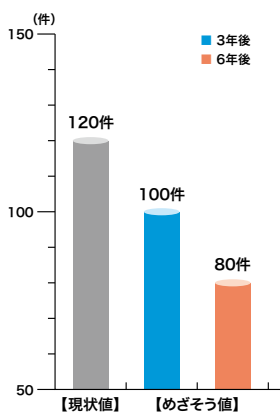
地域まちづくり目標 01.交通事故のない安全運転のまち

目標の背景・方向性

気づきのアンケートにおいて、交通マナーが悪いという意見が非常に多く寄せられています。これは御所見の人のマナーが悪いとは限らず、御所見を通る人たちのマナーが悪いということですが、マナーの悪さは事故にもつながりかねません。自らが安全に対して注意を払い、譲り合いの精神で誰もが安心して過ごせるまちをめざします。

成果指標

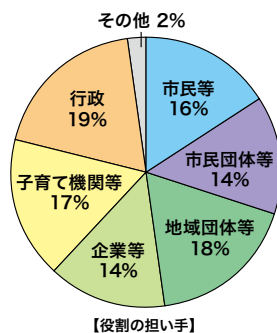
事故発生件数



地域まちづくり活動

活動 1 自転車・歩行者もマナーを守って安全に

【成果の視点】通行に危険な箇所が改善されていること



〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

1.身近な地域での暮らしやすさが実現していること

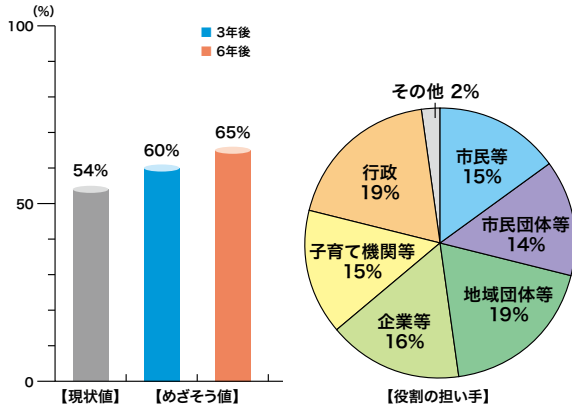
地域まちづくり目標 02.自然と街並みの調和のとれたまち

目標の背景・方向性

気づきの中では自然の豊かさの一方で、スーパーやコンビニの必要性の意見が多く寄せられています。心安らく自然環境の保全とともに、日常生活における利便性の向上を図ります。

成果指標

御所見地区に住み続けたい人の割合



地域まちづくり活動

活動 2 身近な街並みと緑の保全の推進

【成果の視点】緑を守る活動に取り組み、地域における緑の保全がなされていること

活動 3 日常の買い物に便利な環境整備の促進

【成果の視点】地元で買い物をする人が多くなること

藤沢づくりのめざす方向性 2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

〈2 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

10.子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らし続けていること

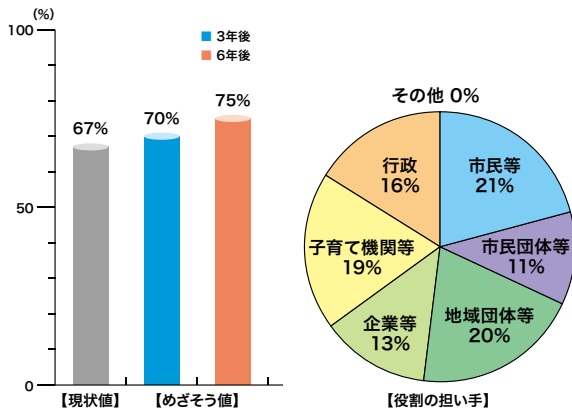
地域まちづくり目標 03.地域文化を守り育てるまち

目標の背景・方向性

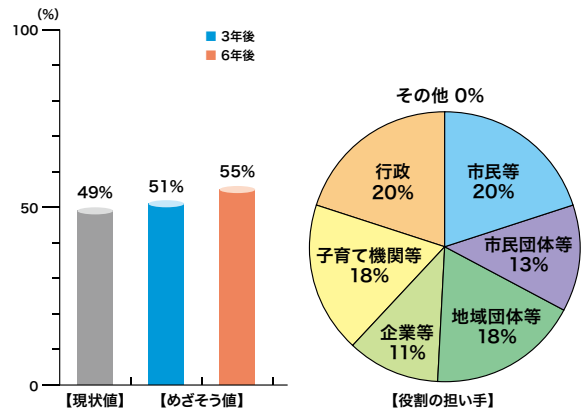
御所見地区は地域内の6地区ごとの祭礼が盛んで伝統行事を大切にしています。伝統文化を知り、参加することで地域への愛着を深め、ふるさとを大事にする気持ちを育みます。

成果指標

伝統行事に参加する子どもたちの割合



地域に文化的な魅力があると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 4 伝統文化の継承の推進

【成果の視点】太鼓・お囃子等の育成活動が活発であること

藤沢づくりのめざす方向性 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療(介護)・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

23.福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

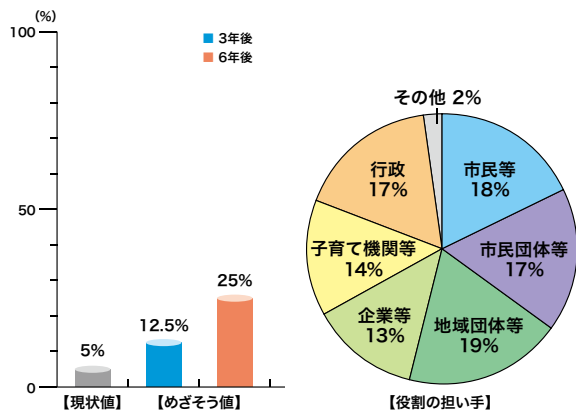
地域まちづくり目標 04.地域で見守る安全・安心のまち

目標の背景・方向性

日常生活の基本である安全・安心について、自助・共助の精神に基づき、誰もが安心して生活することができるまちをめざします。

成果指標

地域活動・ボランティアへの参加率



地域まちづくり活動

活動 5 夜間の安全確保など防犯対策の推進

【成果の視点】犯罪に遭う人が減少していること

活動 6 自助・共助による災害への備え

【成果の視点】自主防災組織活動が活発に行われていること

活動 7 福祉・医療ネットワークの構築

【成果の視点】地域の住民が福祉・医療に対して満足していること

活動 8 地域の人材が活かされるコミュニティの形成

【成果の視点】新しいコミュニティ(地域活動)が増えていること



都市ビジョン.2 地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性 4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

34.地域で支え合い暮らせる環境であること

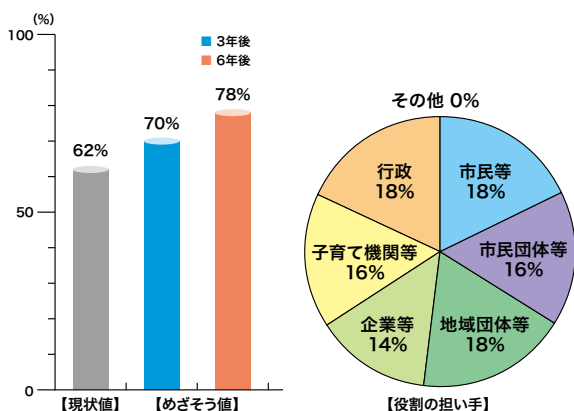
地域まちづくり目標 05.健全なコミュニティが形成されているまち

目標の背景・方向性

自治会加入率の低下などから、お互いが支え合う地域力向上のため、様々な世代が参加し協力しあうコミュニティの形成が必要です。

成果指標

ご近所など日常で挨拶がきちんとできていると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 9 人々がいきいきと活躍できる、世代を超えた交流の促進

【成果の視点】地域の事業への参加が活発であること

活動 10 地域における身近な情報提供の充実

【成果の視点】地域の情報利活用が充実していること

藤沢づくりのめざす方向性 5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

45.地域の未来の担い手が育成されていること

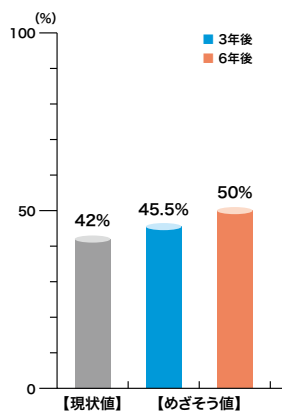
地域まちづくり目標 06.地域ぐるみで青少年を育成するまち

目標の背景・方向性

重要度の高い課題であり、家庭の役割が低下する中、地域の担う役割は大きくなっています。

成果指標

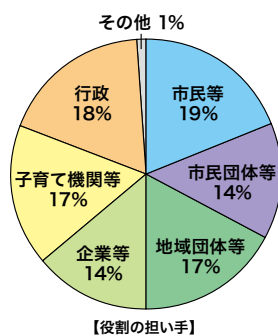
御所見に誇りを持ち、住み続けたい子どもたちの割合



地域まちづくり活動

活動 11 家庭・学校・地域の連携の推進

【成果の視点】青少年を見守る活動が活発に行われていること



藤沢づくりのめざす方向性 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

46.生活の便利さと環境保全の両方が実現していること

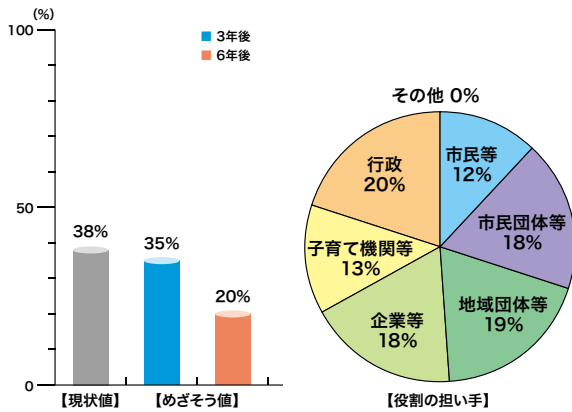
地域まちづくり目標 07.子どもから高齢者まで誰にも優しいまち

目標の背景・方向性

豊かな自然の中、歩道が未整備の道路も多く、日常生活における基盤整備を進める一方で環境との共生が求められます。

成果指標

段差等により通行に支障や危険があると感じた人の割合



地域まちづくり活動

活動 12 身近な場所でバリアフリーの推進

【成果の視点】改善が必要な箇所が適切に改善されていること

ふじさわ未来課題

49.人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

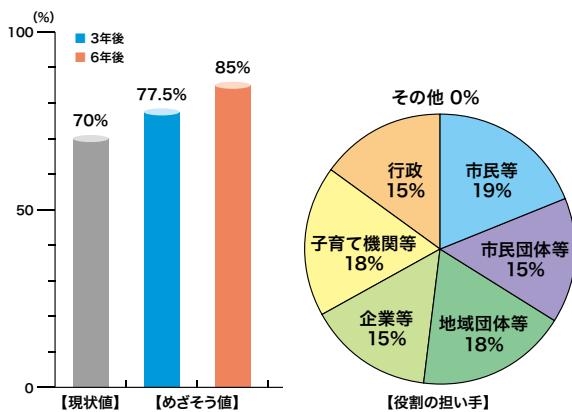
地域まちづくり目標 08.身近な環境を自ら守るまち

目標の背景・方向性

豊かな自然が広がる一方、その地域性から、ごみの散乱、ポイ捨てについての意見が非常に多くなっています。御所見地区の人が行っている行為ではないと思いますが、豊かな自然環境を守るためには自ら行動を起こさなくてはなりません。監視活動や意識啓発とあわせ、環境を美しく保ちポイ捨てを防ぐ活動なども重要です。

成果指標

身近な環境を自ら守ることを行っている人の割合



地域まちづくり活動

活動 13 不法投棄のないクリーンなまちの実現

【成果の視点】不法投棄がなくなっていること

活動 14 心安らぐ景観の整備・保全の推進

【成果の視点】地域住民が環境保全活動に積極的に取り組んでいること



都市ビジョン.3 さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

57.すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること

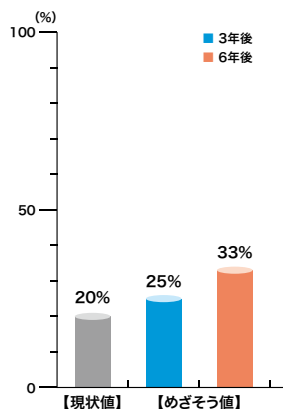
地域まちづくり目標 09.新たなコミュニティを形成するまち

目標の背景・方向性

これから20年、30年先の市の姿、地域のあり方を検討していくには、若い力を取り込んだ活力あるコミュニティが求められます。様々な場面における世代間の交流を促進します。

成果指標

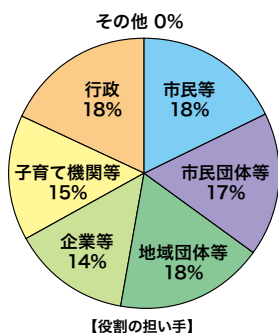
いろいろな世代の方が地域活動に参加していると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 15 地域の祭礼等を通じた世代間の交流の促進

【成果の視点】地域独自の伝統行事や祭礼が活発に行われていること



ふじさわ未来課題

63.地域の人材が働ける機会を創造すること

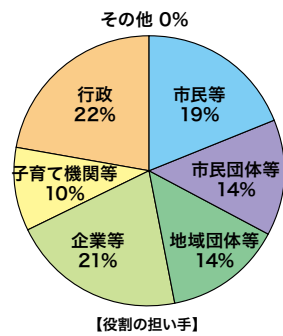
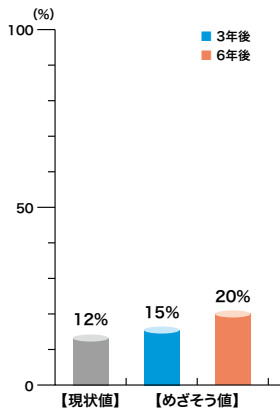
地域まちづくり目標 10.地産地消など新たな農業経営に取り組むまち

目標の背景・方向性

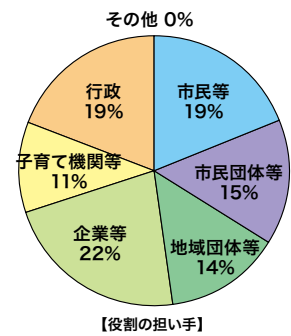
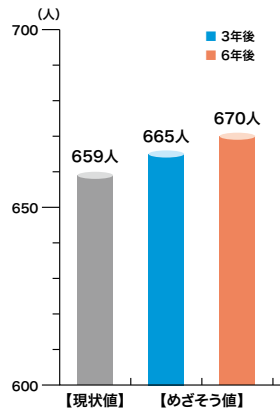
直売所等での新鮮で安全な農産物の提供は消費者への責任感の醸成と生産意欲の向上につながります。

成果指標

出荷物に対する満足度の割合



農業生産者の数



地域まちづくり活動

活動 16 ファーマーズマーケットの充実

【成果の視点】新しい出荷者組合員が増えていること

ふじさわ未来課題

65.市内の交通・物流がスムーズに行われること

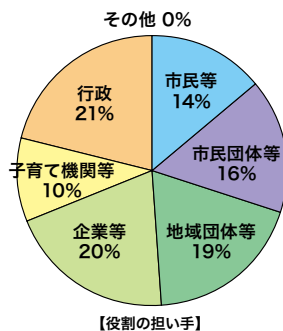
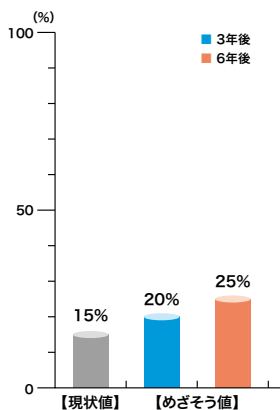
地域まちづくり目標 11.北部新中心拠点の形成

目標の背景・方向性

御所見地区は公共交通不便地域であり、地区内の多くが調整区域であることからインフラ整備が遅れています。中心地区の整備と併せ広域交通網へのアクセスなど幹線道路の整備が求められています。一方で交通量の増加によって地区内の交通に支障がないように配慮していくことも必要です。

成果指標

地域の交通ネットワークが充実していると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 17 混雑なく移動しやすい交通環境の整備

【成果の視点】交通アクセスが便利になっていること

〈④ 熟慮と根拠ある未来戦略を〉

ふじさわ未来課題

62.産業の活力を高め、地域が元気になること

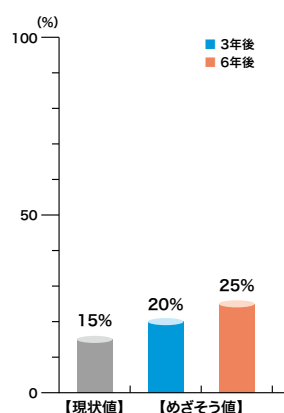
地域まちづくり目標 12.活気あふれる商店街の創出

目標の背景・方向性

地区内には大型スーパーも無く、地区内唯一の商店街としての用田商店街の役割と期待は大きなものがあります。

成果指標

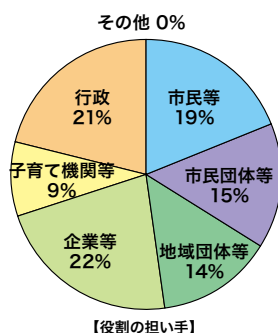
買い物に便利なまちだと感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 18 商店街を知ってもらおう

【成果の視点】商店街で新しい取り組みが活発に行われていること



藤沢づくりのめざす方向性 8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

〈③ より効率的に価値の維持を〉

ふじさわ未来課題

69.市民が利用する身近な施設が大切にされていること

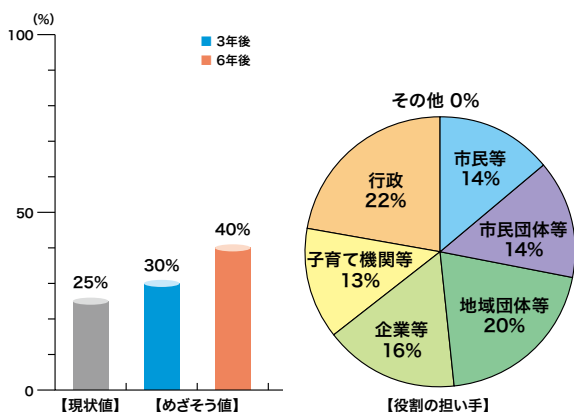
地域まちづくり目標 13.みんながつどう公共施設があるまち

目標の背景・方向性

地域経営の観点から公共施設の現状把握と役割を検討します。

成果指標

公共施設の役割が地域ニーズにあっていると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 19 使いたい、使いやすい施設とするための活用方策の推進

【成果の視点】公共施設がより利用しやすくなっていること

活動 20 環境など地域に配慮した施設整備の推進

【成果の視点】地域の施設が地域の環境に配慮した運営・維持管理を行っていること

藤沢づくりのめざす方向性 9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活(「藤沢ライフスタイル」)や創造的な湘南の文化(「湘南カルチャー」)の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげingことをめざします。

〈④ 熟慮と根拠ある未来戦略を〉

ふじさわ未来課題

76.訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

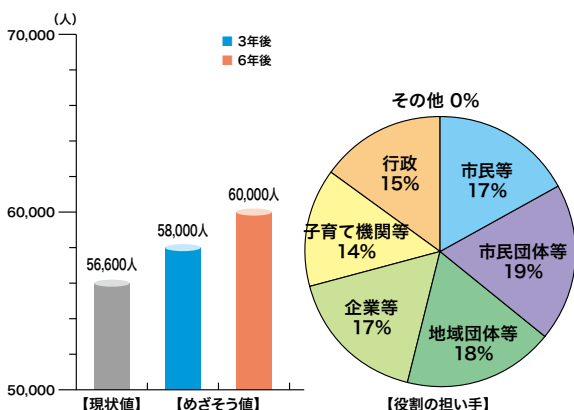
地域まちづくり目標 14.地域資源を活かした観光の振興に取り組むまち

目標の背景・方向性

気づきの意見では自然環境にも一定の整備が求められています。小出川の彼岸花まつりや宮原耕地でのレンゲの里まつり・ブルーベリー観光農園など、訪れる人に御所見の良さを知っていただき、住む人たちともふれあっていただきながら、地域資源を活用した振興を進めます。

成果指標

地域でのイベント参加人数



地域まちづくり活動

活動 21 主産業である農業を活かした集客の実現

【成果の視点】各種イベントに訪れる人が年々増えていること